

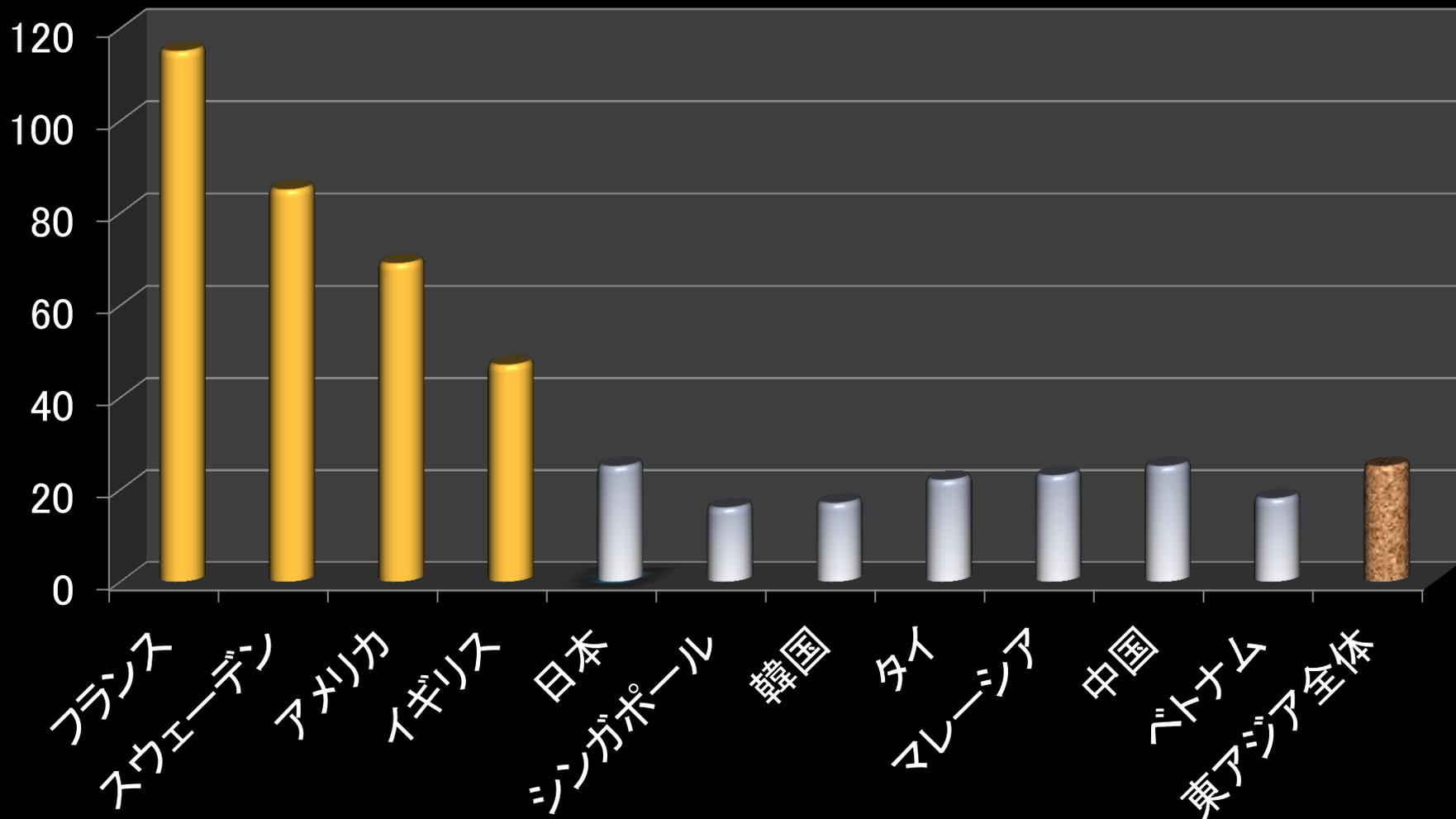
# アジアの介護事情

医師会広報委員

勝田光明

# 高齢化社会から高齢社会になる期間

所要年数(年)



# アジアの介護の考え方

中国、香港、台湾

親の介護は子供が看る

夫の介護は妻が看る

妻の介護は夫が看る

自分のことは自分でやる、出来ない時は寿命

ベトナム

親は家族で看る

日本

誰かが何とかしてくれる？



# 中華人民共和国

総人口:約13億人

高齢化率:9.1%・・・高齢化社会に突入

(総人口中の65歳以上の人の割合)

高齢化社会7-14%、高齢社会14-21%、超高齢化社会21%～

**高齢化**率、9.1%。2011年の統計で、「**高齢化社会**」に突入

2035年 高齢化率30%

2050年には60歳以上の高齢者が4億8000万人

この背景としては、

急速な経済成長に伴って平均寿命が延びた

建国(1949年)当時の高出生率

「一人っ子政策」による出生率の低下

# 上海介護施設視察

日程：2012.11.22-11.25

場所：上海周辺

## 詳細

1. 中国政府出資介護施設
2. 民間出資介護施設
3. 中国政府と民間出資の施設



上海の一般的な老人介護施設  
月5-6万の家賃で3食  
保険は医療保険は、日本同様3割負担  
老人介護施設の隣の建物が病院という良い条件

# 蘇州介護施設視察

日程：2012.11.22-11.25

場所：蘇州周辺

## 詳細

1. 中国政府出資介護施設
2. 民間出資介護施設
3. 中国政府と民間出資の施設



高齢者が3-4人で日向ぼっこをし、おしゃべりをする風景をよく見るが、年齢を経てもコミュニケーションを楽しむ能力は衰えていないようだ

この日の気温は10°C前後

寒いときは服を着て、暑い日は服を脱ぐ  
暖房冷房は最小限で使用、自然共に生きている



# 蘇州リハビリ病院



外見に比べると、内部はきれいに使用  
掃除も行き届いている

写真撮影は行わなかったが、  
左右の手すりを利用して、  
妻が夫のリハビリを介助している

スタッフは日常のリハビリを家族に  
ゆだねているようだ



カート、薬品棚には必要最小限のもの  
コスト管理がかなり厳格に行われている。

インスリンは日本とほぼ同様のスタイル  
で行われていた。

# 香港介護施設視察 1

日程：2012.12.29-2013.1.3

場所：香港周辺

## 詳細

1. 中国政府出資介護施設

2. 民間出資介護施設

3. 中国政府と民間出資の施設



## 2.個人が出資している施設

階段を上った入り口には腰ほどの**衝立**がある  
認知症の逃走防止なのか  
スタッフの対応は比較的丁寧である  
天井が低く圧迫感がある  
装飾はクリスマスのためか煌びやかであるが  
日本人好みのセンスではない  
内装も統一性がない





香港は土地が狭くマンションなども  
日本に比べ狭い、ただし値段は日本より高い  
施設の部屋もやはり狭い  
左は夫婦同室  
ベットはパイプベッド  
下の階で100人ほど、スタッフは4人  
部屋は光が少なく薄暗い感じ  
トイレも見たが、日本の公衆トイレのようだ



# 香港介護施設視察 2

日程：2012.12.29-2013.1.3

場所：香港周辺

## 詳細

1. 中国政府出資介護施設
2. 民間出資介護施設
3. 中国政府と民間出資の施設



### 3. 中国政府と民間が 出資している介護施設





食堂、クリスマスツリーは飾りがうまい  
占有ペースも十分確保できている  
ここで生活している方は  
金銭的にゆとりがありそう





左写真はスタッフ看護師  
比較的人数が少ない、服装は日本と同じ  
廊下も日本ほどではないが比較的広い  
香港でこの広さを確保できるのは贅沢

価格は月15-16万円くらい





# ベトナム社会主義共和国

総人口：8853万人(2012年)

高齢化率：7.1%・・・高齢化社会に突入

(総人口中の65歳以上の人の割合)

高齢化社会7-14%、高齢社会14-21%、超高齢化社会21%～

高齢化率、7.1%。2011年の統計で、ベトナムも「高齢化社会」に突入

「高齢社会」(高齢化率14%以上)に達するまで、世界最速だった日本の24年、日本を上回ったタイを抜いて、

ベトナムの高齢化の進行がわずか18年という推計もある。

ベトナムの場合、男性は60歳、女性は55歳が定年だから、実質的な高齢化はもっと早く進んでいる。



一般的な家庭では、家計は自然のものを扱っていることが多い。  
訪問した家庭では、養蜂業とココナッツ飴、ヤシの実を扱っていた。

自宅の長老は最も風通しがよく、一番良い場所にゆっくりしている。

# アジアから見た日本の介護

誰かがなんとかしてくれる？

この考えがあるからこそ、  
日本の介護施設、日本の介護スタッフ、日本の介護の仕組みが  
世界でも卓越して発展した

## 日本の介護の未来像

誰かがなんとかしてくれる → **日本**

世界に誇れる介護施設と介護技術

自分も何とかしてみよう → **アジア**

今日から運動、リハビリを！

自分の寿命の認識を！

家族のためなら何とかしてやろう → **アジア**

国民全員介護の気持ち

家族の寿命を認識